

子ども虐待に苦しむ親子へ
医療の現場から光を

第28回日本外来小児科学会年次集会

平成30年8月24日(金)～26日(日)

東京国際フォーラム

虐待対応プログラム BEAMS stage 1

すべての医療スタッフ対象

講師：仙田 昌義 先生

総合病院国保旭中央病院 小児科

司会：濱田 洋通 先生

東京女子医大八千代医療センター 小児科

日時：平成30年8月26日(日)

10:45～11:45

場所：G701

BEAMS

虐待対応プログラム
医療機関対象

子ども虐待の解決を目指して我々にできること

虐待医療の歴史、現状、初期の対応が
わかりやすく学べます！

受講カード配布

▶BEAMSとは

被虐待児を早期に発見し、適切な医学的診断を行い地域へつなげることは、我々に課せられた重要な使命です。

BEAMSプログラムは、3ステージで構成される、医療機関での虐待対応の啓発・教育・ピアレビューのプログラムです。

今回はステージ1です。

医療職員が子ども虐待に対応するための基礎知識やスキルを身につけることが可能です。